

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 1 安全で安心して暮らせるまちに
 重点的取組 1 犯罪や交通事故などが少ないまちをつくる

担当課名	自治振興部 地域政策課		
予算 科目 目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	08	交通安全対策費

事業名	交通安全対策一般事業	事業開始年度	平成 * 年度
	交通安全に関する啓発指導の実施（啓発活動、指導員の配置）	根拠法令 条例 個別計画等	交通安全対策基本法 第9次廿日市市交通安全計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民 (特に子どもや高齢者)	啓発・指導体制の充実など交通安全対策を強化し、交通事故件数を減らす。 防犯に関する啓発・指導体制の充実などにより、地域の防犯力の向上を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	廿日市警察署、廿日市交通安全協会など	①情報収集活動 ②交通安全教室、サロン等 ③イベント、広報啓発、青色防犯パトロール

3 平成26年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	・事業費関連	
	・交通安全教室の開催、啓発事業の実施 (305千円)	
	・くらし安全指導員(3名)の配置 (7,546千円)	
	【歳入】	
	・雇用保険料 32千円	
	【歳出】	
	・くらし安全指導員(3名)	
	報酬	6,077千円
	共済費	1,051千円
	旅費(交通費)	429千円
・事務費(消耗品費ほか)	303千円	
《合計》	7,860千円	

コスト情報(円)	項目		平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算		
	財源内訳	直接事業費 A		5,171,539	7,710,000	7,860,000	
		国庫支出金					
		県支出金					
		借入金(市債)					
		その他(使用料など)				32,000	
	市(市税など)		5,171,539	7,710,000	7,828,000		
	人件費(按分) B		0.20人 1,754,400	0.50人 4,376,000	0.50人 4,255,500		
	総事業費(A+B)		6,925,939	12,086,000	12,115,500		
	ト換算	① 人口(4月1日現在)		118,000人	118,000人	117,680人	
② 市民1人当たり			59	102	103		

到達目標	活動及び成果指標		単位	H24 実績値	H25 目標値	H26 目標値	H27 目標値	備考
	活動	くらし安全指導員による交通安全教室の開催回数 (保・小・中・高校等での開催実績)	回	45	45	45	50	
	成果	交通事故による子どもと高齢者の死者数【総合計画指標】 (※広島県警作成資料)	人	161	134	130	128	